

「ぶどう栽培」～鬼北町立泉小学校～

泉小学校では、28年間に渡って、校区内にある鬼北町農業指導班の指導を受けながらぶどう栽培を行っています。

5・6年生が中心となり栽培をしますが、活動は4年生時の3月に行う剪定からスタートします。剪定に始まり、芽かき、摘房、ジベレリン処理、摘粒などの作業を時期に合わせて行います。9月上旬には、来賓をお招きして収穫祭を行います。収穫祭では、5年生が活動の様子をプレゼンした後、試食会を行っています。

コロナ禍にあり、多少の活動制限がありますが、30年近く続く伝統ある体験活動を大切に受け継いでいます。ぶどうの品種は、マスカット・ベリーAです。大粒で甘く、食べ応えのあるこのぶどうの味もまた、泉小学校の伝統となっています。

[栽培の様子]

